

(学校運営協議会・報告様式)

令和7年度 第6回 庄内小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日時

令和8年 2月 10日 (火) 19:00 ~ 20:15

2 場所

庄内小学校図書室

3 あいさつ

(学校長)最後の協議会となる。評価書において、忌憚ない意見をいただきたい。

(委員長)本日で委員を終えられる方もいる。一年間ありがとうございました。

4 協議

●学校関係者評価について(校長)

学力向上×ICT活用 長期欠席対策 地域連携 非認知能力育成 健全な体と心の育成
働き方改革 それぞれについて、いただいた意見をもとに今後の改善点を説明

●令和8年度の主な学校行事(案)について(教頭)

学校運営協議会やボランティア活動の日程を踏まえ提案

●意見交換

- ・庄内の子どもとふれあい、パワーをいただく、気づかされる。いい子ども、いい保護者が多い。困りごとがあれば協力したいのでどんどん言ってほしい。
- ・今後も子どもたちが楽しい学校にしたい。部活動が全体的になくなる方向については心配している。我々の頃は部活動で育成された。思春期の子どもたちにとって部活動の意義は大きい。自由参加だとやめてしまい、非行が増えるのでは。また、送迎等保護者の負担も多くなるのでは。
- ・部活動について、中学校だけで話をしてもいけない。小学校でも話をしてほしい。地域の指導員が言っていたが、今は厳しい指導ができない。子どもの気持ちが弱くなっている、悔しい場面で「なにくそ!」と思わない。また、教員と指導員の考え方も違う。
- ・2年間委員として参加し、改めて知ることもあった。今後も協力したい。
- ・昔のようにいかないこともある。保護者一人ひとり言葉のかけ方も考えていただい

る。

- ・学校通信は、大事なものはカラーにさせていただいて見やすい。
- ・地域が連携して、学校運営協議会の役割を果たせるよう努めてきた。今回で終わるが、ボランティアは続けたい。
- ・PTA からも情報共有をお願いし、一層連携していきたい。
- ・学校運営協議会委員の皆様には、卒業式の出席をお願いしたい。
- ・地域連携が大事。獣害についても、地域の取組としてボランティアの拡充をしていきたい。
- ・昔のくらしボランティアとして、あられ煎りを子どもたちとさせてもらったが、子どもたちは楽しそうに学校に来ている。また、学習支援ボランティアにも入ったが、子どもたちは一生懸命学習に取り組んでいた。地域にかかわってもらえるよう、今後もつなぎの役目を果たしたい。

5 アドバイザーより(教育支援課)

これだけ評価をいただき本当にありがたい。教員は視野がせまいことがあり、地域からの意見で気づかされることがある。出された意見は来年の出発点となる。学校として改善されるか、通信や子どもの様子でみてほしい。

部活動地域移行について、教育指導課は中学校にはまわっている。小学校も、6年生は特に必要な情報であることから、早速戻ったら当課に伝えたい。教員の働き方改革が一つの要因。負担軽減とともに、一般の人に加わってもらうことで地域メインの活動となる。10のクラブが試行的に始まっている。子どもによっては、遠くのところでやることになる。土日の部活動がなくなる考え方としては、子どもたちは地域にもどるイメージ。地域で行われる活動に参加したり、家族と過ごしたりといった、小学校と同様の生活になる。